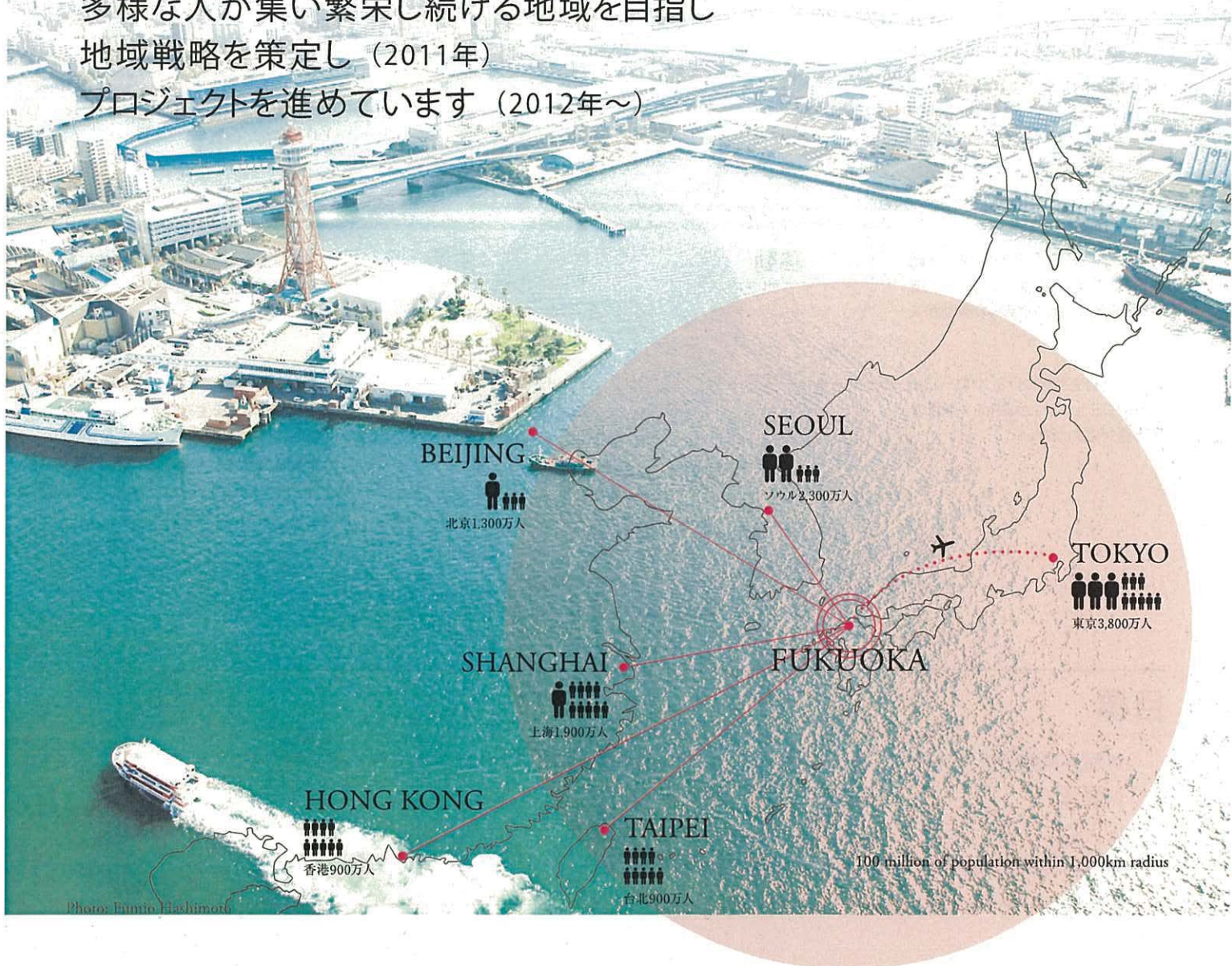


# 関連資料5

東アジアのビジネスハブとして  
多様な人が集い繁栄し続ける地域を目指し  
地域戦略を策定し（2011年）  
プロジェクトを進めています（2012年～）



## 福岡地域戦略推進協議会

Fukuoka D.C. (Fukuoka Directive Council)

福岡都市圏が「アジアで最も持続可能な地域」を目指すために必要な  
国際競争力を備えた戦略の策定から実施までを一貫して行う  
産学官民が一体となったシンク&ドゥタンクです



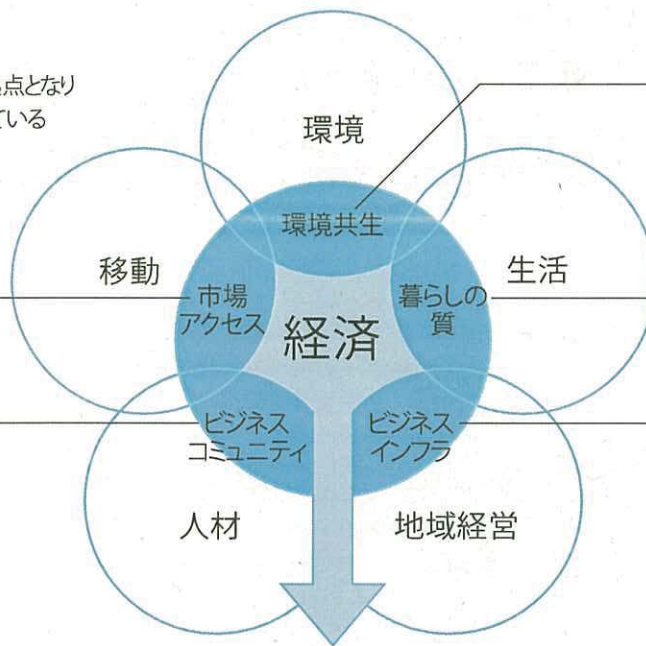
## 将来イメージ

福岡都市圏は国際競争力を備えたアジアで最も持続可能な地域を目指す

東アジアのビジネスハブとして  
日本・中国・韓国・台湾などの  
ビジネスの交流・開発・営業の拠点となり  
多様な人材が訪れ 働き 暮らしている

人・物・情報が安全で効率的に移動  
するインフラが整備され アジア市  
場へのアクセスや地域内の移動がス  
ムーズ

多様な人材を惹きつける グローバル  
人材のコミュニティが賑わい 市民の  
多言語対応力が高い



自然と共生した持続可能なまちづく  
りが進んでいる

人々が安心して健康かつ文化的に暮  
らし 安全性と利便性が高い

多様な資金調達や社会実験など新  
たなビジネスを生み出す仕組みが充  
実し 地域外から稼ぐ企業や産業の  
活動が盛ん新しい公共が地域を支え  
ている

福岡は少子高齢社会における  
先駆的な地域成長モデルの確立

## 目標

- ◎ 域内総生産 (GRP) +2.8兆円 2020年までに国家戦略を上回る年率2.5%の経済成長
  - ◎ 雇用 +6万人 年平均成長率+0.5%
  - ◎ 人口 +7万人 年平均成長率+0.3%
- 2011年4月の発足から1年 2012年春に独自の成長戦略目標を発表しました

## 戦略

「交流の活性化により 質を重視した成長をはかる」 成長の源泉の再構築

- 1 域外に向けて挑戦する環境をつくる
- 2 人材の多様性を強化する
- 3 革新的・創造的な交流の場をつくる

福岡都市圏は九州域外から稼ぐ産業(移出産業) 人口増加、支店経済という3つの源泉によって成長を実現してきたが 積極的に手を打たなければ 人口増加と支店経済は今後の10年で減衰していくと予測されている また、移出産業にはまだ成長の余地があり アジアへの近接性といった強みを活かしきれていない 従って 質を重視した成長をめざして 移出企業を増やすという視点から「域外に向けて挑戦する環境をつくる」 人口の流入・定着を増やすという視点から「人材の多様性を強化する」 ビジネスの中核機能を強化する視点から「革新的・創造的な交流の場をつくる」ことでこれら3つの源泉を再構築する

取り組む重点分野を選定し、資源を集中的に投入

### ◎ 移出産業として重点的に振興

- |          |                     |
|----------|---------------------|
| 1 コンテンツ  | 5 集客・交流             |
| 2 ファッション | 6 食                 |
| 3 高等教育   | 7 生活関連サービス(環境、福祉など) |
| 4 通信販売   | 8 グローバル研究開発         |

### ◎ 経済基盤

- 1 中小企業振興
- 2 資金調達
- 3 人材開発
- 4 社会実験

### ◎ 街づくり

- 1 都心
- 2 ウォーターフロント
- 3 交通ネットワーク
- 4 住環境

## 事業計画

部会による事業性調査(フィージビリティ・スタディ:F/S)と事業計画の作成、事業体によるプロジェクト実施

	協議会	部会	事務局(シンク&ドゥタンク)
<b>地域戦略の策定</b> 2011年度	9月8日 フォーラム 10月13日 サミット 11月17日 公開シンポ 12月9日 幹事会 2月6日 役員会 戦略の優先位置付け	診断の共有 「やること」ブレインストーミング 広報 重点分野 決定	◎地域戦略の検討 ◎人材育成 ◎パブリックリレーションズ(PRs)
<b>地域戦略の推進</b> 事業化のための検討 2012年度	4月20日 都市開発戦略フォーラム 4月25日 幹事会/総会 8月9日 幹事会 8月23日 市民フォーラム 10月10日 幹事会 10月12日 都市開発戦略フォーラム 12月7日 幹事会 2月14日 役員会	<b>部会の設置</b> 部会ごとの ◎F/S ◎事業計画の作成	<b>部会の支援</b> (コーディネートおよび事業化支援) ◎部会ミーティングの運営支援 ◎F/Sおよび事業計画作成の技術支援 <b>直営事業</b> ◎マーケティング/人材育成/ 戦略進捗管理など ◎国際実務研修(4月、10月)
<b>地域戦略の推進</b> プロジェクト実施 2013年度	4月17日 幹事会/総会 6月7日 都心再生フォーラム 10月3日 幹事会 11月5日 サミット 12月上旬 幹事会	<b>事業体の組成</b> ◎プロジェクトの決定 ◎F/S 事業体による プロジェクトの実施	<b>事業体との連携</b> ◎プロジェクトマネジメント業務 ◎資金調達支援業務 <b>直営事業</b> ◎マーケティング/人材育成/ 戦略進捗管理など ◎国際実務研修 ◎社会実験国際賞への参画

## 地域戦略の推進

2011年度に策定した地域戦略の推進のため 部会を設置してプロジェクトを推進する  
 各部会では、部会長のリーダーシップの下で取組むプロジェクトを決定し  
 プロジェクトリーダーが中心となってフィージビリティ・スタディを行い 事業計画を作成する

- 観光部会**
- ◎目的地としての九州の国際的認知の向上
  - ◎インバウンド・アウトバウンドの双方の交流の活性化
  - ◎九州の集客交流にとっての福岡都市圏のゲートウェイ機能拡充

- 環境部会**
- ◎福岡版スマートシティ・モデルの構想および企画の確立
  - ◎福岡版スマートシティ・モデルの国内外での認知の向上
  - ◎九州全体での移住型の新しい環境産業の創出、集積

- 食部会**
- ◎福岡・九州の食文化の国際的な高品質ブランド化
  - ◎九州の食産業の高付加価値化と移住型への段階的な引上げ
  - ◎観光や都市再生など他テーマとの相乗効果の最大化

- 人材部会**
- ◎多様な人材が活躍する国際的な社会づくり
  - ◎質の高い雇用を創出するグローバルな企業の育成・立地
  - ◎国際的なビジネス・活動に関わる市民の増加

- 都市再生部会**
- ◎経済産業活動と市民の暮らしを支える、質の高い街づくり
  - ◎人、企業、投資を呼込む枠組みづくり
  - ◎街づくりの移住産業化(街づくりノウハウの域外輸出)



総会

<b>会長</b>	松尾 新吾	一般社団法人九州経済連合会 名誉会長 (九州電力株式会社 相談役)
<b>副会長</b>	末吉 紀雄	福岡商工会議所 会頭 (コカ・コーラウエスト株式会社 代表取締役会長)
	石原 進	福岡経済同友会 代表幹事 (九州旅客鉄道株式会社 代表取締役会長)
	竹島 和幸	福岡県経営者協会 会長 (西日本鉄道株式会社 代表取締役会長)
	有川 節夫	大学ネットワークふくおか 会長 (国立大学法人九州大学 総長)
	高島 宗一郎	福岡都市圏広域行政推進協議会 会長 (福岡市長)

<b>監査役</b>	白川 祐治	株式会社福岡銀行 取締役常務執行役員
	岡村 定正	株式会社西日本シティ銀行 取締役専務執行役員

<b>顧問</b>	小川 洋	福岡県知事
	吉崎 収	国土交通省 九州地方整備局長
	佐藤 尚之	国土交通省 九州運輸局長
	広実 郁郎	経済産業省 九州経済産業局長
	王 貞治	福岡市名誉市民
	橋田 紘一	国土交通省 国土政策検討委員会委員
	森 英鷹	福岡市議会議長

<b>幹事会</b>	小路 芳晴	福岡県建築都市部長	<b>事務局</b>	後藤 太一	事務局長
	中村 英一	福岡市総務企画局長		梶原 善仁	事務局次長
	坂口 盛一	九州電力株式会社 取締役常務執行役員		鍋山 徹	専任アドバイザー
	高崎 繁行	西日本鉄道株式会社 取締役常務執行役員		サース 恵美子	ディレクター
	本郷 譲	九州旅客鉄道株式会社 専務取締役		松田 美幸	フェロー
	藤永 憲一	株式会社九電工 代表取締役副社長		天野 宏欣	フェロー
	川原 道憲	西部ガス株式会社 代表取締役副社長執行役員		森 大介	フェロー
	安浦 寛人	国立大学法人九州大学 理事 副学長		石丸 修平	フェロー
	中村 仁彦	福岡商工会議所 専務理事			
	植松 岳	一般社団法人九州経済連合会 常務理事			

<b>観光部会</b>	部会長	石原 進	一般社団法人九州経済連合会 副会長
	副部会長	山下 真輝	株式会社ジェイティービー 観光立国推進担当マネージャー
	PL	横山 達男	西日本鉄道株式会社 都市開発事業本部部長
	PL	吉田 宏幸	福岡市経済観光文化局 観光コンベンション部 MICE推進課長

<b>環境部会</b>	部会長	安浦 寛人	国立大学法人九州大学 理事 副学長
	副部会長/PL	前田 真	国立大学法人九州大学 知的財産本部 副本部長

<b>食部会</b>	部会長	中村 仁彦	福岡商工会議所 専務理事
	副部会長/PL	合野 弘一	福岡市経済観光文化局 理事
	PL	徳島 建征	株式会社トクスイコーポレーション 代表取締役社長

<b>人材部会</b>	部会長	中村 英一	福岡市総務企画局長
	副部会長	加藤 暁子	株式会社西日本新聞社 客員編集委員
	PL	光山 裕朗	福岡市総務企画局 企画調整部長

<b>都市再生部会</b>	部会長	橋田 紘一	福岡経済同友会 副代表幹事
	副部会長/PL	藤永 憲一	株式会社九電工 代表取締役副社長
	副部会長/PL	高崎 繁行	西日本鉄道株式会社 取締役常務執行役員
	副部会長/PL	本郷 譲	九州旅客鉄道株式会社 専務取締役
			ウォーターフロント
			天神・渡辺通
			博多周辺

※2013年9月30日現在

事務局

〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-1 市役所北別館6階 Tel.092-733-5682 Fax.092-733-5680  
www.fukuoka-dc.jp E-mail info@fukuoka-dc.jp

# 福岡地域戦略推進協議会 会員

# 関連資料5

正会員(58) 株式会社 麻生  
伊藤忠商事株式会社九州支社  
公益財団法人九州先端科学技術研究所  
国立大学法人九州大学  
九州通信ネットワーク株式会社  
九州電力株式会社  
株式会社九州都市整備センター  
九州旅客鉄道株式会社  
株式会社九電工  
KDDI株式会社  
コカ・コーラウエスト株式会社  
株式会社小堀哲夫建築設計事務所  
株式会社コングレ九州支社  
西部ガス株式会社  
株式会社産学連携機構九州  
株式会社JR博多シティ  
株式会社JTB九州  
清水建設株式会社九州支店  
株式会社新出光  
新日本製薬株式会社  
株式会社正興電機製作所  
総合メディカル株式会社  
大成建設株式会社九州支店  
ダズリング・ナイン株式会社  
株式会社トクスイコーポレーション  
独立行政法人都市再生機構九州支社  
株式会社豊川設計事務所  
株式会社西日本シティ銀行  
株式会社西日本新聞社  
西日本鉄道株式会社  
西日本電信電話株式会社  
日本コンベンションサービス株式会社  
日本電気株式会社九州支社  
株式会社バイブドビッツ  
パシフィックスタージャパン株式会社  
株式会社日立製作所九州支社  
合同会社福岡アーバンラボラトリー  
公益財団法人福岡アジア都市研究所  
株式会社福岡銀行  
福岡空港ビルディング株式会社  
福岡県  
福岡市  
福岡地所株式会社  
福岡商工会議所  
株式会社福岡リアルティ  
株式会社福住  
株式会社ふくや  
富士通株式会社九州支社  
ペーパーレススタジオジャパン株式会社  
株式会社ホークスタウン  
株式会社松本組  
株式会社ミサワホーム総合研究所  
株式会社三井住友銀行  
三井住友建設株式会社九州支店  
三井物産株式会社九州支社  
三菱電機株式会社九州支社  
株式会社三菱東京UFJ銀行  
ラブエフエム国際放送株式会社

特別会員(6) 一般社団法人九州経済連合会  
大学ネットワークふくおか  
福岡経済同友会  
福岡県経営者協会  
福岡市自治協議会等7区会長会  
福岡都市圏広域行政推進協議会

賛助会員(22) オリックス株式会社  
株式会社学生情報センター  
鹿島建設株式会社九州支店  
公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構  
九州リアルエステート株式会社  
株式会社玄海キャピタルマネジメント  
JR九州高速船株式会社  
住友不動産株式会社  
株式会社大広九州  
株式会社竹中工務店九州支店  
株式会社電通九州  
株式会社東京証券取引所  
鳥栖市  
株式会社西鉄シティホテル  
株式会社日本政策投資銀行九州支店  
株式会社ニューオータニ九州  
株式会社ファビルス  
学校法人福岡大学  
株式会社ホテルオークラ福岡  
株式会社ホテル日航福岡  
三井不動産株式会社九州支店  
三菱商事株式会社九州支社

※2013年10月4日現在